

# GNOSIS

## CVS

Wディープで高めあげる  
 端麗な存在感。

ディープリムで魅せるか、  
 コンケーブディスクで魅せるか。  
 足元へ視線を惹き込む際に  
 悩ましい二つの深みを  
 美しく融合させたグノシス・CVS。  
 全方位へ映えるWディープの  
 競演により、Z4へ  
 端麗な存在感を添える。



3.

4.

スリムスポークで描くユーロスタイリッシュなディスクデザインと2ピースモデルのリムの深さをコンビネーションさせたワークのグノシスシリーズ。今回クローズアップするのはコンケーブデザインをサブタイトルに掲げたCVラインへ用意される、グノシス・CVSだ。

まずはスタイリッシュな10本スポークを採用したディスクデザインだが、センターパートから放射状にスポークを広げていく独創的レイアウトにより、今にも駆けだしていきそうな躍動感を足元に生み出している。

なお、スポークエンドへ向かうほどに天面を絞り込んでいくスリムスポークはセンターパートからフランジまで一直線に結び、シンプルな足長感をシームレスなコンケーブライ

ンとともに演出する。放射状レイアウトとコンケーブラインの双方を強調するスポークサイドのエッジをアクセントにして、スリムさを突き詰めていくと生じやすい華奢さも完全に払拭している。

さて、マッチング車両を見てもわかるように、コンケーブとリムの競演効果は上々だ。グラマラスなスタイリングにスピード感のある直線的なラインが与えられたG29Z4は、重厚すぎる足元では全体が野暮っとなり、軽快すぎる足元ではボディに迫力負けしてしまうため、ホイールチョイスが非常に悩ましい一台。しかし、スタイリッシュな躍動感とWディープのインパクトを備えたグノシス・CVSなら、その端麗な存在感でスタイリ

1. センターパートから放射状に展開されていく10本スポークは、静止状態でも躍動感を強く感じるスタイリッシュデザイン。放射状が生み出す捻りを動きへと変えているのだが、一直線にレイアウトしたスポークでアングルによっては捻りを感じない視覚効果も盛り込んだ。2. マッチング車両はカラーアレンジで異なるスタイリングを楽しむため、左右のディスクカラーをブラッシュドとゴールドでアレンジ。ディスクを鮮やかに際立たせれば、コンケーブの深みが一層強調されていく。3. スリムさを際立たせるだけでなく、軽快感と立体感を演出するアンダーカットも備えたスポークエンド。ステップリムのサイズによってスポークが突出するような場合でも、このアンダーカット形状が突き出し感を軽減してくれる。4. スリムスポークで生じがちな華奢さを払拭するとともにコンケーブの深みを強調するのが、スポークサイドのエッジ。直線基調のシンプルデザインと融合するセンターパートの柔らかな曲線も美しい。

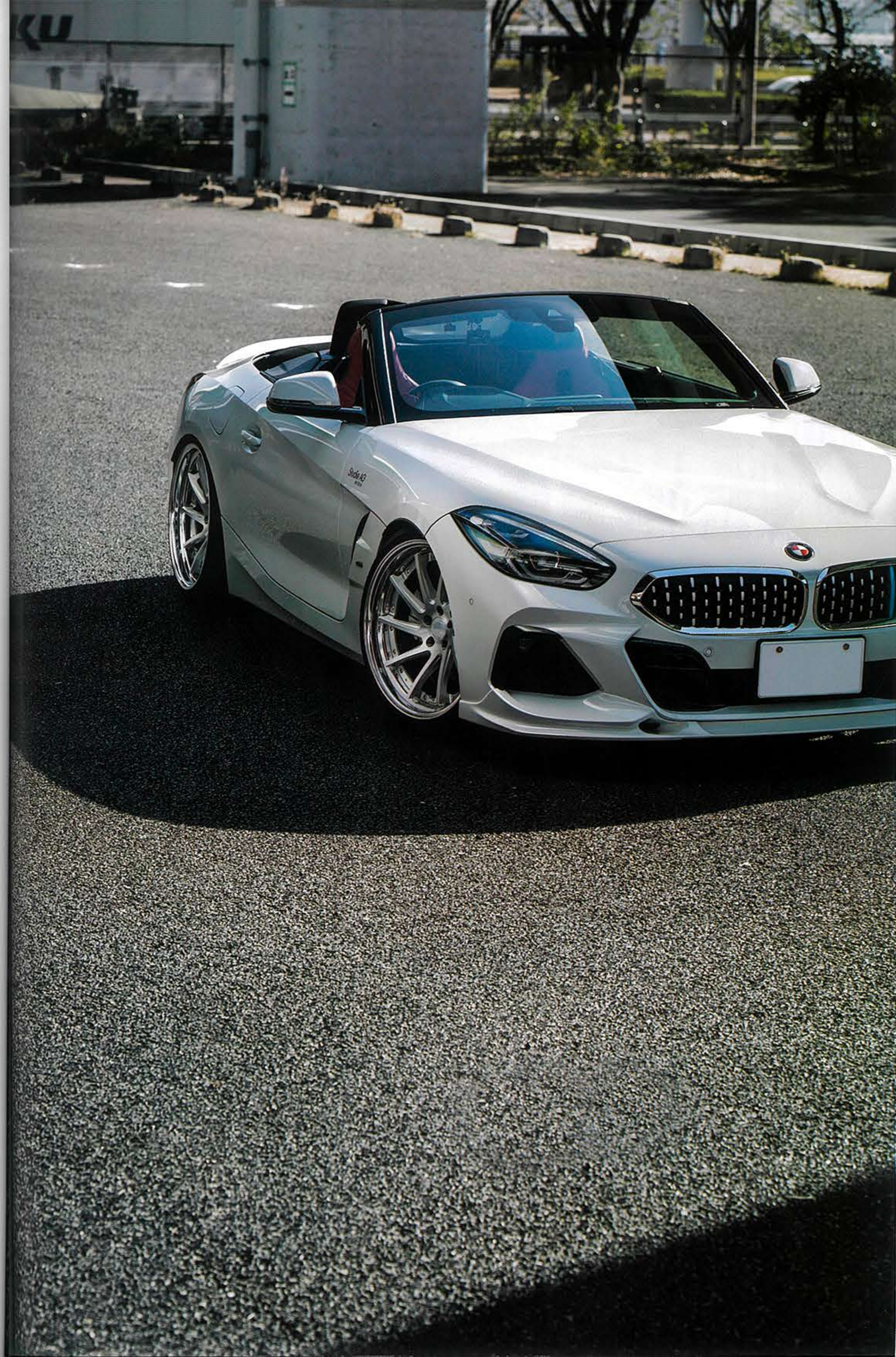
2.

ング全体が際立たせられる。

ちなみに、Z4×グノシス・CVSのコンビネーションを手がけたカーショップYSRではさりとした履きこなしを狙い、フロント9.5J×20、リア11.0J×20をフェンダー無加工でマッチング。フロントはインセット次第で10.5Jが履きこなし、リアもインナーにまだ余裕を残しているとのことなので、ここからグノシス・CVSが誇るWディープのインパクトをさらに際立たせて圧倒的存在感へ結びつけていくのもいいだろう。

PRICE LIST	
19×7.5J~12.5J	8万8000~12万6500円
20×8.0J~12.5J	10万100~13万7500円
21×7.5J~12.5J	11万4400~16万3900円
22×8.5J~12.5J	14万6300~19万6500円

写真：伊勢原撮影 文：村田雄也 問い合わせ先：7-7 tel.048-888-7555 (東日本) 052-777-4512 (中日本) 06-6746-2859 (西日本) www.work-wheels.co.jp 取材協力：カーショップYSR tel.072-369-4050 www.yso443.jp



WHEEL NOW!

068